

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成28年9月7日

和泉市長 あて

団体名 コーラスグループぶどうの木

代表者名 小山範子

所在地

電話

平成28年4月28日付け和泉公民第534号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 339,167 円
(うち、対象経費 313,767 円)
2. 交付決定額 119,868 円
3. 添付書類
 - (1) 事業報告書（様式第12号）
 - (2) 収支決算書（様式第13号）
 - (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

<p>事業の名称</p>	<p>東日本大震災支援ボランティア体験プログラム&報告会</p>
<p>事業内容</p>	<p>(主な対象者) 和泉市民 (事業の実施期間) 体験プログラム 平成28年5月2日(月)～5日(木) 報告会 平成28年8月27日(土) (事業の実施場所) 体験プログラム 福島県南相馬市 報告会 和泉ボランティア・市民活動センター 「アイ・あいロビー」 (事業内容) 体験プログラム ①被災地視察 ②ミニコンサート ③うたごえカフェ 報告会 震災ボランティア体験の報告</p>
<p>事業の成果</p> <p>*別紙添付可</p>	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 体験プログラム 参加者12人(小学生1人含む) 報告会参加者15人、スタッフ4人 (参加者の声)事業を受ける前、受けた後 アンケート結果 添付 (事業を実施したことによる目標達成状況及び効果) まだまだ復興とはいえない南相馬市の現状を理解してもらえた。うたごえカフェやミニコンサートで地元の方々と交流でき、そのなかで、被災した当時の生々しい体験談なども聞くことができ、とても貴重な体験ができた。 報告会では、これまでボランティアに行かれた方が多く、共感してもらえ、「忘れない」ことの大切さを共有できた。また「素晴らしい体験談ありがとうございました。私も少しは役立つことをやろうと思います。」という感想もあり、報告会参加者に対して、ボランティアへの啓発ができた。 (今回の申請事業の反省点) これまで、自己資金で行っていたボランティア活動だったので、認知度が低く、市民の皆様の理解を得るのが難しかった。</p>
<p>課題(今後の方向)</p>	<p>今回ちょいずに参加したことで、市民の方々に活動を知ってもらえたが、まだまだ認知度が低いので、来年も引き続き、ちょいず事業として、実施したい。 南相馬では、天候が悪く、当初予定していた場所でのコンサートが実施できなかったため、来年再度リベンジしたい。</p>

(添付書類) 事業内容のわかる写真4～5枚(写真は返却いたしません。)

震災ボランティア報告会（2016/8/27） アンケート結果

とても参考になった 12人

ある程度参考になった 3人

合計 15人

【とても参考になった】

- ・何度聞いても、身につまされる思いがしてなりません。
- ・震災の復興から取り残された福島に常に関心を持ち続けなければいけないと思いました。
- ・被災地で自分が体験した以外のことも知ることができた。今後の活動の参考になりました。
- ・来年もまた行きたいと思いました。
- ・ぶどうの木の活動が、13年間継続されていることに感心しています。東北のボランティアが永く続くことを祈っています。お互いに支え、支え合う必要性を感じた。
- ・実際に被災地に行った人とそうでない人も、同じように被災地の状況を分かち合い、今後も回をかさねる度に、内容も充実してくるよう感じた。
- ・ボランティア体験者・未体験者に限らずみんなの感想・思いを聞かしていただき、感激しました。それぞれの感想を参考にして、これからの糧にしていけたらと思います。
- ・ありがとうございます。良かったです。歌はいいですね。「忘れない」キーワードを大切に！
- ・忘れない、この一言に尽きると思った。
- ・素晴らしい体験談ありがとうございました。私も少しは役立つことをやろうと思います。
- ・南相馬の方が、忘れないでください、と言っていた言葉を再び思い出しました。

【ある程度参考になった】

- ・毎回やった方がよいと思う。そう少し具体的でも良いと思う。
- ・活動に敬意を表します。
- ・自分が行ったときのこととダブりました。

収支決算書

事業の名称： 東日本大震災支援ボランティア体験プログラム&報告会

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠等
支援金	119,868円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	218,500円	19,000円×11人、9,500円×1人
自主財源	799円	
合計	339,167円	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠等（数量、単価等）
交通費	294,960円	天王寺までの往復運賃（10,560円） 夜行高速バス（天王寺～仙台）往復運賃（259,900円） 高速バス（仙台～南相馬）往復運賃（24,500円）
印刷製本費	2,820円	印刷代（340円、920円、1,020円、500円、40円）
役務費	8,050円	ゆうパック（850円）、ボランティア保険代（7,200円）
消耗品費	7,937円	用紙代（475円、864円） インク代（6,598円）
その他（対象外）	25,400円	宿泊費
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	339,167円	
対象経費	313,767円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

（添付書類）

- 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。